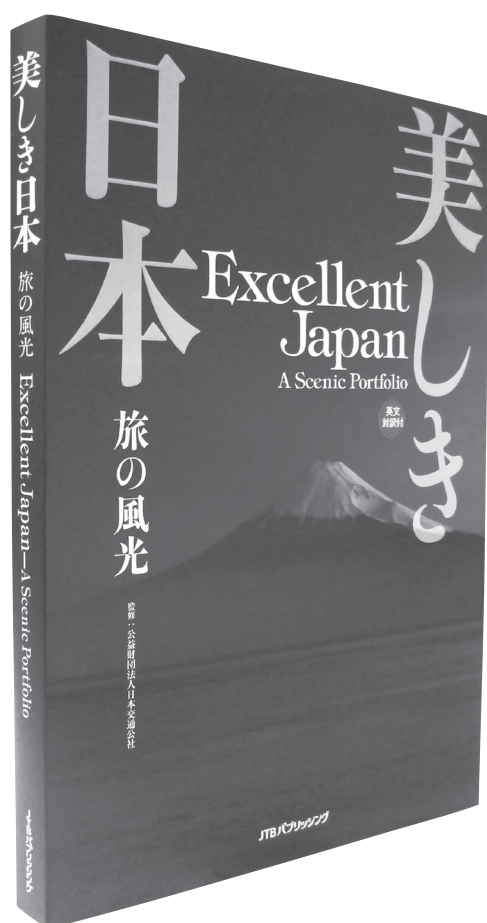


特集

観光資源評価研究 「美しき日本 旅の風光」

「日本における観光資源の評価に関する研究」成果の一部を、写真集「美しき日本 旅の風光」としてとりまとめ、五月に出版しました。今回の特集では、写真集の発刊を機にあらためて観光資源評価の枠組みや日本の美しさの根源などについて、それぞれの分野の研究者および当財団研究員の論考から考察します。



調査研究専門機関50周年記念事業 「美しき日本—旅の風光」発刊にあたって

本書は、公益財団法人日本交通公社が長年取り組んでまいりました「日本における観光資源の評価に関する研究」の成果を、調査研究専門機関として50周年を迎えたのにあたり、写真集「美しき日本 旅の風光」としてとりまとめたものです。1999年に当財団から「美しき日本—いちどは訪れたい日本の観光資源」を発刊いたしました。この趣旨を継承しつつも、本書では、この間の観光動向及び観光行動の変化に合わせ、評価のあり方を再検証し、抜本的に改訂いたしました。

現在、日本は観光立国を目指し、また2020年の東京オリンピックに向け、多くの外国人観光客を迎え入れようとしております。こうした時期にあって、本書では「美しき日本とは」「日本の魅力の原点とは」といった、観光を考える上での根源的な問いかけに今一度立ち返り、全国の数多くの観光資源を丹念に再評価し、再選定いたしました。

読者の皆様が、本書を通じ、日本の魅力を語り合い、時には外国の方にご紹介いただき、さらには新たな魅力を再発見・再発掘することによって、より豊かな「観光文化」を醸成いただく契機となれば幸いです。(後略)

2014年5月 公益財団法人日本交通公社 会長 志賀典人